

小美玉市の
文化・芸術 総合情報誌

おみた *magazine*

OMITA MAGAZINE

小美玉市の文化・芸術総合情報誌 おみた Magazine 第189号

〒319-0132 茨城県小美玉市部室1069 TEL: 0299-484466
【企画・取材】みのんば編集局(四季文化館のしれ内)
【編集・発行】小美玉市文化芸術課 令和7年11月20日発行

小美玉文化情報
日々発信中!

アピオス
みのんば
コスモス
f f
@ x
@



Omitama
きらりびと



20TH ANNIVERSARY OMITAMA
令和8年3月27日に、
小美玉市は
市制施行20周年を
迎えます。



アートと交わる
わたしがひかる

撮影：赤上 恵
モデル：村上 瑠奈、鎌田 結、
平塚 美美、長谷川 麗

■ 編集後記
本年度からみのんば編集局カメラマンになりました齋藤です。以前から市内のボランティアに参加し、広報用の撮影も手伝っていました。これからも読者の皆さんに「次のイベントは会場へ行ってみようかな」と思ってもらえるような躍動感あふれる瞬間をお届けできるよう努めます。よろしくお祈りします!(齋藤 翔)

■ みのんば編集局
編集長 藤田 佐知子
記者 遠藤 雅暉、加藤 篤子、瀧澤 比佐乃、福島 ヤヨビ
保田 孝雄
カメラマン 赤上 恵、大山 進、齋藤 翔、齋藤 友幸、橋本 笑優
■ アートディレクター/デザイナー 清水 すず菜 (つばめ座)

カメラとの出会い

島田 父親が営む写真館で暗室作業を見て育ち、小学生の頃からカメラマンを目指していました。中学時代は写真クラブに所属し、写真家としての道を確信。卒業後、上京して広告写真の技術に惹かれ、東京に自身のスタジオを設立。「誰もが知っている商品の広告写真を撮る!」を目標に活動してきました。

山口 私の家には、6×6判の大きな「中判カメラ」があり、幼い頃からそれで撮影をしていました。本格的に写真に取り組むようになったのは20歳の頃からです。最初は近所のカメラ好きの手伝い程度でしたが、毎日新聞社の日本報道写真連盟石岡支部に所属し、農業の傍ら

小美玉市の写真家たちが集い、カメラを通して日常の美しさや写真の魅力を語り合う座談会を開催。「おみたま」の風景や人々を切り取った一枚に込められた想いを深掘りします。

取材：瀧澤 比佐乃 撮影：赤上 恵

活動を始めました。特に、町の歴史を写した写真集を見た時「私の道は、これだ!」と確信。それ以来、地域の風景や人々の生活を記録す



る報道写真家を目指すようになりました。滑川 高校卒業後、1年間の熟考を経て「自分の性格や感性を最大限に活かせるのは、もしかしたらカメラの世界かもしれない」と思い、都内の写真の専門学校への進学。卒業後は地元に戻り、女性カメラマンに弟子入りし、被写体との向き合い方やプロとしての心構えを深く学びました。ブライダルやスタジオの撮影など様々なジャンルの経験を積み、現在はフリーのフォトグラファーとして多岐にわたる分野で活動しています。

思い出に残る撮影

島田 思い出深いのは、カメラ20台、ストロガ100台を丸一日かけて丹念にセッティングし、モデルの動きを寸分違わず全方位から撮影したときですね。

滑川 赤ちゃんの成長記録の撮影は、度々ご依頼いただけます。私がシャッターを切ることで自分が、ご家族の思い出の一部になっていると何った時は、この上ない喜びを感じました。

山口 東日本大震災以降、続けている復興の記録撮影は、非常に難しいと感じています。辛い経験をされた方々が徐々に心を開いてくださるときに大きな喜びを感じます。この貴重なつながりを大切に守り続けていきたいです。

小美玉のおすすめスポット

滑川 紫陽花と水辺の植物が美しい「やすらぎの里小川」、希望ヶ丘のコスモス、仲丸池公園の桜などの美しさはおすすめです。どの場所もゆったりとした雰囲気、ロケーション撮影がしやすい点も大きな魅力ですね。



同地区出身のきりえ作家・滝平二郎さんの作品の世界と深く重なってくるのです。

カメラを通してみる小美玉

滑川 私は、街並みや景色を見て「この場所で撮りたい!」とひらめいた瞬間を大切に撮影しています。特に、きらきらと輝く逆光の光を背景に、幻想的な雰囲気を表現したいと考



えています。

山口 私は、この町の自然を守り、多くの人に好きになってもらいたいという願いを込めて、霞ヶ浦の写真を撮り続けています。人々の楽しそうな表情を引き出すには、まず自分から笑顔で話しかけることが重要だと考えています。そこから交流が始まり、皆が笑顔になれる、というのが私の信念です。湖に集う方々に、今日も笑顔で声をかけています。このかけがえない町の様子が、これからもずっと続いてほしいと願っています。

島田 これからもっともっと暮らしやすく、人が集まるまちになってほしいですね。



島田 勝巳

東京写真専門学校卒業後、スタジオ俳優を経て1995年スチールハウス設立。日本コマーシャルフォトに一時席を置き、日経BP広告賞や読売広告大賞など多数受賞。

撮影のコツ 物を撮る際は離れてズームを使い、光は斜め横にあたる、時計でいうと7時から10時の方向もしくは2時から4時の方向から当てると美しく撮れます。

特集：フォトグラファーたちから見た「おみたま」



山口 ヒロナリ

1968年より霞ヶ浦を撮り始め、写真集「霞ヶ浦くらしと自然」を発売。全日本報道写真ベストコンクールでのグランプリを二度受賞。

撮影のコツ 逆光時はズームで空を避け白飛びを防ぎます。順光・逆光・斜光など多様な光を体験し、その面白さを知ってください。



島田 霞ヶ浦や筑波山の風景、それから小川の赤身地蔵辺りから見下ろす街並みも素敵なんです。この辺りは、太古の昔から人が住んでいる地域なので歴史の重みがあります。

山口 私のライフワークとして撮影している霞ヶ浦周辺、特に玉川地区の生活には強いドラマ性を感じます。この地域の風景や暮らしが、



滑川 瑞穂

日本写真芸術専門学校卒業後、斉藤佳代子氏に師事し、2007年独立。七五三やフォトウェディングなどのロケーション撮影を中心に、広告・記録写真も手掛ける。

撮影のコツ 人物を撮影する際は、カメラを構えた後、少しタイミングをずらして撮ると、力の抜けた自然な笑顔が生まれます。



1/250 F2.8

取材に立ち会って

3名のプロ写真家の貴重なお話、ありがとうございました。ポートフォリオや苦勞話、撮影あるあるなど、今後の取材・撮影活動に活かせる知見を多く得られました。

みのんば編集局 カメラマン 斎藤 翔さん



D-R

OFF

Std.



特集：大学生がみの〜れで感じたこと

大学生が 住民役の 文化ホール を 体験

学生が職場で働く経験をする「インターンシップ」。みの〜れに「地域活性化」「まちづくり人材育成」を学びに来る学生が増えています。
※毎年、7月～9月のイベントに合わせて募集予定

インターンを体験したイベントは…

01: 0歳からの参加型コンサート 「みゅ〜じっく☆すた〜と」

▶ 2025 9/7 (sun) in 四季文化館 みの〜れ

&

02: 美野里中学校美術部作品展示

▶ 2025 9/17 (wed) in 四季文化館 みの〜れ

みんなが笑顔で
楽しめるコンサート!

「みんなに楽しんでもらいたい」という強い思いが、インタビューや会話を通して鮮明に伝わってきました。大人も子どもも楽しめるコンサートの秘訣は、実行委員自身が、活動を心から楽しむその姿勢にあると確信しました。

茨城キリスト教大学生
長谷川 麗

住民と一緒に作る企画と、
地域の未来

来館者との交流を通し、みの〜れが幅広い層の憩いの場であり、住民との関わりを未来につなげようとする姿勢が伝わりました。住民との距離が近く、たくさんの笑顔を見られ、とても充実した時間でした。

茨城キリスト教大学生
鎌田 結

新しいつながりや経験が
生まれる憩いの場

初対面の方へのインタビューはとても緊張しましたが、皆さんが快く笑顔で応じてくださり、落ち着いて貴重な話を聞くことができました。終始笑顔でみの〜れについて語る姿がとても印象的で、実りある時間となりました。

茨城キリスト教大学生
平塚 芙美

みの〜れを媒介に
地域と繋がる美術部

美野里中学校美術部員は「作品を見るのが好きから『お絵描きをするのが好き』に繋がってほしい」と未来への願いを語ってくれました。活動全体から、みの〜れが地域に愛されていることが強く伝わってきました。

茨城大学生
村上 瑠奈

VOICE
02

VOICE
04

VOICE

03

PERFORMING

茨城キリスト教大学 文学部長
岩間 信之先生

みの〜れでのインターンシップを通じて、学生たちは住民役の街づくりの魅力や大切さを実感しました。貴重な経験をありがとうございました。学生の皆さん、小美玉市で得た経験とパワーを胸に、ぜひ全国に羽ばたいて下さい!

CULTURE REPORT

2025年9月7日 / コスモス

笛の音楽隊ピッコロ ロビーコンサート2025

午後のひととき、笛の音楽隊ピッコロによるロビーコンサートが開催されました。高音から低音まで全てリコーダーの編成。よく知られている曲が多く選曲され、隊員それぞれが考えた曲紹介が、ホールにくつろげる温かい雰囲気を作り出しました。隊員からは「気持ちよく演奏でき、ずっと続けていきたい」という想いが語られ、来場者に向けて「ぜひ仲間になって」と参加を呼びかける場面もありました。(福島 ヤヨビ)



2025年9月27日 / みの〜れ

まなびtoプラス「広報PR基本の“き”」

多様な業種・世代の参加者が集まり、広報を体系的に学ぶセミナーが開催されました。講師陣の経験豊富なアドバイスや事例を通じ「誰に、どう伝えるか」という視点が深まり、実践ノウハウも習得。参加者同士の活発な意見交換で課題や気づきを共有し、新たな発信意欲と地域のつながりが生まれ、とても充実した学びの場となりました。(保田 孝雄)



2025年10月12日 / コスモス

ポットラック楽団 演奏会

「ポットラック(持ち寄り)」をテーマに、個性豊かな音楽隊を結成。リコーダー、フォークギター、鍵盤ハーモニカなど、参加者が好きな楽器を持ち寄り、わずか4回の練習でステージへ。プロと共演した「ボレロ」は、多種多様な音色を活かした世界に一つだけの迫力あるアンサンブルとなりました。「眠っていた鍵盤ハーモニカで参加。他にはない演奏が楽しかった」と感動の声が上がりました。(加藤 篤子)



2025年9月13日・20日・27日 / みの〜れ

はじめての脚本講座

世代を超えた情熱が交差した脚本講座。中学生から70代まで、年齢差を越えて集まった参加者の学びの姿勢は真剣そのもの。各自が書き上げた10分間のシナリオは、参加者をキャストにした読み合わせで発表されました。時にイメージ通り、時に破天荒な展開が生む化学反応は会場を笑いに包み、この講座から新たな演劇の幕が上がる日は近いでしょう。(遠藤 雅暉)



2025年10月9日 / 羽鳥小学校

アピオスけん玉アウトリーチ(出張ワークショップ)

羽鳥小学校の放課後子供教室でけん玉ワークショップが開かれ、約50人の児童が挑戦しました。企画運営のKenjoy! チームメンバーや地域住民との交流の機会にもなり、技の成功時には大歓声上がるほど楽しいひとときになりました。講師のTogo(トゴ)さんは「けん玉は大人になってから始めた。人生に遅すぎることはない」と話してくれました。(瀧澤 比佐乃)



2025年10月19日 / アピオス

ちょこっと♡お昼にコンサート vol.03

住民プロデューサー集団team;ここからが今年度立ち上げた新企画「ちょこっと♡お昼にコンサート」の第3弾。守谷市在住のご夫婦デュオ「アルボル」さんが、ギターとフルートで多彩なジャンルの音楽を披露。音楽クイズや合唱、サイン会を通じて客席との温かな交流が生まれ、会場は笑顔に。お二人の音色が、市民同士や地域を越えた交流のきっかけとなった心温まるひとときでした。(保田 孝雄)



INFORMATION

こもどーる クリスマスファミリーコンサート



- 日時 12月13日(土)14:00
- 会場 コスモス文化ホール
- 金額 無料(要整理券)
- 出演 こもどーる
- 全席自由

『こもどーる』はヴォーカル・フルート・ヴァイオリン・ピアノで構成された4人組の音楽ユニット。子どもから大人まで楽しめるコンサートです。

■発売中 / 0299-26-9111 (コスモス)

おとのわんだフル音楽会 part.3



- 日時 1月25日(日)14:00
- 会場 アピオス大ホール
- 金額 1,500円(全席自由)
- 出演 Canto_Oriente
- おとのワークショップ参加者
- おとのわWinds
- 未就学児入場不可

team;ここからプロデュース企画。3回目となる今回が、集大成としてのファイナル公演。

■発売中 / 0299-58-0921 (アピオス)

アピオスtoいっしょ あしたえがおになあれ! vol.02



- 日時 12/20(土)①11:00 ②14:30
12/21(日)③10:30 ④14:30
- 会場 アピオス特設小劇場
- 金額 一般:1,000円
小学生以下:無料(要整理券)
- 0歳から入場OK!(全席自由)

おもちゃたちと少女の、不思議であたたかいクリスマスの物語。小さな奇跡があなたの心にもきっと灯ります。

■発売中 / 0299-58-0921 (アピオス)

ここで逢えたら… vol.06



- 日時 2/21(土)①13時
2/22(日)②13時 ③17時
2/23(月)④13時
- 会場 みの〜れ森のホール
- 金額 1,500円(全席指定)
- 座席は5~6名様様の円卓となります
- 未就学児入場不可

今宵も“スナックあけみ”でグラスを傾け始まる物語。歌と芝居で綴る小粋なエンターテインメント。

■発売開始 12月14日(日)10:00~/ 0299-48-4466 (みの〜れ)

2025年 12月~2月のイベント pick up

※このスケジュールは2025年10月30日に作成したものです。

開催日	イベント	開演	場所	主催・お問い合わせ先	料金
12月7日(日)	いばらきビッグバンドジャズフェスティバル	11:00	みの〜れ森のホール	みの〜れ 0299-48-4466	無料
12月13日(土)	こもどーるクリスマスファミリーコンサート	14:00	コスモス文化ホール	コスモス 0299-26-9111	無料(要整理券)
12月14日(日)	ちょこっと♡お昼にコンサートvol.04 「鈴木菜月・永田絵里子・川上業梨絵」	13:00	アピオス小ホール	アピオス 0299-58-0921	1,000円
12月20日(土) 12月21日(日)	アピオスtoいっしょ あしたえがおになあれ! vol.02	11:00/14:30 10:30/14:30	アピオス大ホール	アピオス 0299-58-0921	一般:1,000円 小学生以下:無料(要整理券)
1月25日(日)	おとのわんだフル音楽会part.3	14:00	アピオス大ホール	アピオス 0299-58-0921	1,500円
2月21日(土)	KENDAMA WORKSHOP vol.10	13:30	アピオス小ホール	アピオス 0299-58-0921	300円
2月21日(土) 2月22日(日) 2月23日(月)	ここで逢えたら…vol.06	13:00 13:00/17:00 13:00	みの〜れ森のホール	みの〜れ 0299-48-4466	1,500円
2月28日(土)	宝くじ文化公演 スクリーンミュージックコンサート	14:00	アピオス大ホール	アピオス 0299-58-0921	一般:2,500円 U18:1,500円
2月28日(土)	タンゴコンサート	15:00	コスモス文化ホール	コスモス 0299-26-9111	一般:1,000円 高校生以下:無料